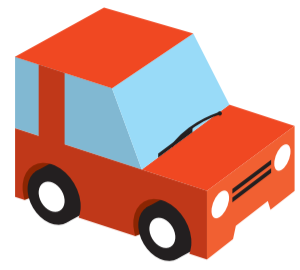
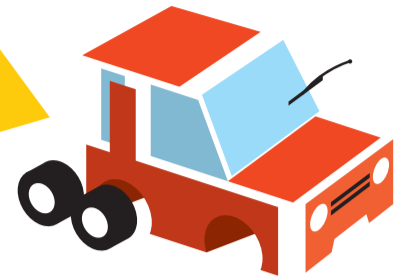


# 「自動車リサイクル」ってなんだろう？



## 小学生記者が体験取材!



第1回 自動車の解体・回収について学ぼう 北海道・MATEC石狩支店

「エアバッグは事故の時に...」



「ガスのぼる煙と...」

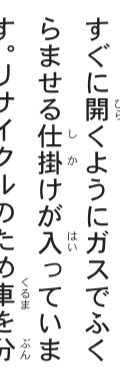


人や物の移動手段として、現代社会に欠かせない車。日本では年間500万台、2016年度も販売されていますが、使用済みとなった車はどうなっているのでしょうか。

「排出される車の99%をリサイクル...」

10年前には、日本で放置されていた自動車(不法投棄や不正保管)といわれています。2005年には、自動車をリサイクルする取り決めが...

「10キロくらいかな...」



「バッテリーの重さ、当ててみてください...」

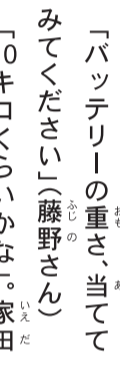


「フロントガラスは、割られても粉々にならないように...」

「フロントガラスは、割られても粉々にならないように...」

新しい車のドアなど、きれいなものは、そのまま中古の部品として販売するために、外されて、ピカピカにみがかれ、大切に保管されます。

「透明プラスチックがはざんであり...」



「10キロくらいかな...」

「フロントガラスは、割られても粉々にならないように...」

「フロントガラスは、割られても粉々にならないように...」



この工程を見学!

### 自動車の解体・回収工程を見学! 使える部品を大切に扱います



タイヤを外し、エアコンのフロンガスを抜き取る。エアバッグを展開させる。このあと油や不凍液などの液体を抜き取る。



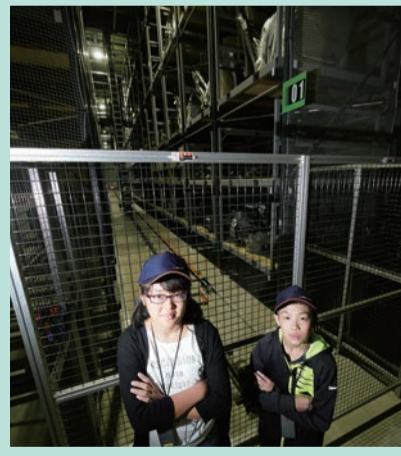
バッテリーを外す。外したバッテリーは重たいぞ。



オーディオや内装を外したあとに、車両反転装置で裏側を出してから、駆動系を解体し、燃料タンクを回収。



「こんなに細かいところまで...」



中古パーツの格納庫。パソコンで管理されていて、必要なものは自動的に取り出せるシステムになっている。



「壊れていないドアなどのパーツはみがかれて、中古パーツとして販売する。」

「取材のまとめ...」



MATEC 石狩支店

#### 自動車リサイクル Q&A

Q リサイクルする自動車はどうやって集めてくるんですか。

A 個人で車を持っているオーナーの方から引き取ったり、オークションで買ったりして集めます。

Q こちらは、一年間に何台くらいの車をリサイクルするんですか。

A 一年で1万3千台~1万8千台くらいをリサイクルしています。

小学生記者取材後の感想

解体工程について取材する中で、エンジンやほかの部品など、自動車の内部を初めて見ましたが、部品の一つ一つが思っていたよりも大きくて、びっくりしました。また、そのエンジンが保管してある倉庫は、自動で部品が取り出せるようになっていて、便利だなと思いました。

私はMATECで、自動車の解体について取材しました。解体の工程はいくつもありましたが、細かく分別することで、最終的に車から金や銀や銅などの貴重な資源が回収できるということを知り、とても驚きました。

「フロントガラスは、割られても粉々にならないように...」

「フロントガラスは、割られても粉々にならないように...」

JARC 公益財団法人 自動車リサイクル促進センター Japan automobile recycling promotion center /JARC